

広報



みざわ

8

2013年
(平成25年)
No.706
月号



CONTENTS

- 02 トピックス
- 06 市政の動き
- 12 マックチャンネルガイド
- 14 出来事通信
- 16 みさわ情報ネット
- 24 三沢魂

じっちゃん・ばっちゃんから学ぶ
むがしのわらしつこ体験 7月13日／谷地頭地内

経験豊富な地域の高齢者から、昔ながらの野菜作りを教わる子どもたち。世代間の交流が乏しい現代で、互いの喜びにつながるひととき。

感謝の気持ちを忘れず、 大切にする新校舎での日々

第三中学校新校舎落成式 6月29日／第三中学校



伝統と歴史を継承し、発展させることが私たちの責務。夢と志、思いやりの心を持って努力し、課題を解決する生徒を育成すること。保護者や地域の皆さまの期待に応える魅力ある地域型小中学校連携教育を目指すこと。この2つの決意を新たに一層の努力を重ねていきます。



第三中学校 工藤 正彦 校長

『小学生の模範となり共に学び合っていくこと』、『一人ひとり責任ある行動でこの校舎を大切に使っていくこと』、『地域の人々や先生、保護者への感謝の気持ちを持つこと』。この3つを忘れないで、一日一日を大切にしています。



第三中学校生徒会長 織笠 洋太くん



昭和 46年に建設された同校の旧校舎は、市北部における中等教育の拠点として、多くの青少年を育ててきました。しかし、40年以上を経て、建物は老朽化。平成15年に行われた耐力度調査では、改築が必要と判断されました。教育環境の維持を求める地域からの根強い声もあり、同じ地域のおおぞら小学校に隣接する形で同校の移転・新築を計画。平成23年8月に着工し、約7億円の総事業費をかけ、平成24年7月に完成しました。自然エネルギーに関心を持ってもらえるよう太陽光発電システムなどを備えた新校舎は、鉄筋コンクリート2階建てで延べ床面積は1,990.85m²。地域型の中学校連携教育の学びやとして、同年11月5日から既に運用が始まっています。

この日、おおぞら小学校と共に同校講堂で行われた落成式典には、第三中学校の全校生徒52人と教職員、工事関係者、種市長ほか市職員に加え東北防衛局や青森県、市内学校関係者や地域の人々が来賓として出席。新校舎完成を待ち望んだ多くの人々が見守る中で、厳かに執り行われました。関係機関や学校関係者、地域の人々の支援に深く感謝した種市長は「伝統と歴史を礎に、21世紀を担うグローバルな人材となる、心豊かでたくましい生徒が育ちゆくことを期待します」と式辞。市建設部の沼山部長から工事経過が報告された後、新築工事の設計・監理者である株式会社青建設計と施工を請け負った株式会社中屋敷建設など5社の代表者に種市長から感謝状が授与されました。

同校の工藤校長と生徒会長の織笠くんは、職員と生徒を代表し、これから目標を宣誓。最後は、支え応援してくれる多くの人々への感謝の想いを込め、全校生徒で校歌を合唱しました。



食事の量やバランスを 子どもたち自身が考える

市内初の『バイキング給食』 6月18日／三川目小学校



栄養バランスがとれた固定のメニューをあらかじめ決められた分量で食べる通常の給食とは異なり、複数ある料理から自分で種類や量を選び、決めるのがこのバイキング給食。栄養バランスや食べられる量を自分で考え、決められた容器の中に料理をきれいに並べることで、子どもたちの個性を尊重しながら自己管理能力を育むのが大きな狙いです。また、料理を選んで食べることで食事の楽しさを感じられ、苦手な食材も「この料理はどんな味がするんだろう」と自ら手にすることで偏食を治すきっかけになるのではと期待されています。

この日、同校体育館の特設テーブルに並んだ料理は、学校給食センターの職員が2週間以上かけて準備した、普段の給食では出ない手作りの特製メニュー。おにぎりやサンドイッチなどの主食は6種類の中から3個、エビフライや鶏からあげなど主菜は2個と、横に並んだ友だちと相談しながら、和気あいあいと料理を選び取る児童の表情は本当に楽しそう。次の人にあまり待たせないことで、きれいに料理をとることなど、互いに思いやりの心を学ぶ機会もあります。オリジナルの給食を完成させた児童たちは、班ごとの席について一斉に「いただきます」。給食センター職員も輪に加わり交流しながら、「おいしい?」「どの料理が好き?」など、貴重な意見を集めています。最初に取り分けた料理をたいらげ、次々と『おかわり』の列に並ぶ児童たち。「次は何の料理を食べよう」とバイキングの醍醐味を味わっていました。

学校給食センターでは、今回の結果を踏まえ、市内小中学校と同センターの予定を考慮しながら、今後は他校でも実施していきたいとのこと。子どもたちが食事を楽しみ、考える食育教育の一環として、その効果に期待が高まります。



念願だったバイキング給食。準備は大変でしたが、子どもたちが友だちと楽しみながら料理を選ぶ姿などを見て、私たち自身も楽しく、実施したかいがありました。子どもたちには、食事の楽しさを味わってもらう中で、将来も健康でいられるように「バランスよい食事を自分で選ぶ力」を身に付けてほしいです。



学校給食センター栄養士 種市 晴香さん

たくさんの料理の中でも、いろいろな素材が入っていた「手作りたまご焼き」が特においしかったです。いつもと違うバイキングの給食で、楽しく食べることができました。三川目小学校でバイキング給食をしてくれて、ありがとうございました。



三川目小学校児童会議長 富田 桃花さん

日々、地域の治安保持に尽力する三沢警察署が、地域の人々に警察の仕事への理解と協力を求め、交流を深めるために、県内では初となる一大PRイベントを開催しました。初めての開催とあって、主催する三沢警察署の署員は、日常の業務や突発的に起こる事件に対応しながらも、手探りで準備してきたとのこと。三沢警察署の安達署長は、署員たちを労いながら「来場者の皆さんを楽しませるためにも、自ら十分に楽しむように」と声を掛け、関係機関・団体の協力にも感謝。さらに、親子連れを中心を集め、多くの来場者を歓迎しました。

パトカーや白バイといった車両や装備品、写真パネルなどが展示された科学館ガレリアには、制服姿での記念撮影コーナーが設けられ、署員が警察の活動を優しく解説。また、警察と連携・協力しながら地域の安全・安心に力を注ぐ関係機関・団体が多数駆け付け、防犯や交通安全などを呼び掛けました。来場者は、時間の経過とともにさらに増え続け、署員も驚くほどの数に。喜びの悲鳴を上げる署員に、県警マスコットのアピーくんとレピーちゃん、『警察広報レディ』に任命された小川原湖クイーンも警官姿で加わり応援。鑑識検査体験コーナーで、実際の検査ながら、ガラスの板に自らの指紋を浮かび上がらせた来場者は、直に感じる科学検査の技術に驚きと感心の声を上げていました。

その他にも、交通機動隊の白バイ走行や米軍による軍用犬のデモンストレーション、青森県警音楽隊・カラーガード隊と地元幼稚園児による演奏、おいらせ町の劇団【笑劇】による交通安全演劇などが催され、大盛況のうちに『MISAWA ポリスフェア』は閉幕。楽しさだけではなく、身近で日々全力を尽くしてくれている警察の皆さん姿とその地道な活動を伝えました。地域の安全・安心を守っていくには、そこに住む私たち一人ひとりの協力も必要。互いを知り、手を携えて一緒に地域を守っていくための大きな一歩となったことでしょう。



地域と警察を結ぶ 一大PRイベントを開催

MISAWA ポリスフェア 7月13日／県立三沢航空科学館



三沢警察署 安達 敏行 署長

犯罪者の検挙や交通違反の取り締まりといった警察の仕事は多くの方に知っていただいています。例えば、鑑識活動などを見たり体験する機会は少ないのではないかでしょうか。警察のさまざまな活動をより多く知っていただき、協力してほしいと思い、本イベントを開催しました。集まつた多くの皆さんには、ぜひこのポリスフェアを満喫していただきたいと思います。



- 1 憧れの警官姿で記念撮影する来場者
- 2 写真や装備品で警察活動を紹介
- 3 指紋を採取する鑑識検査を体験
- 4 マスコットなどを配布しながらPR
- 5 交通機動隊の技術に見とれる来場者
- 6 広報活動するリトルJUMPチーム
- 7 小川原湖クイーンも駆け付けて応援
- 8 警察活動を、より身近に感じた1日



「いつまでも健康な体で」。交流・親睦を深める高齢者の祭典

三沢市老人クラブ連合会 健康スポーツ大会 6月28日／総合体育馆



少子高齢化が進む中、高齢者が社会に占める割合や求められる役割は年々大きくなっています。高齢者がこれまでの人生の中で培ってきた豊富な知識と経験は、地域に必要とされる大切な宝。その宝が失われないよう、高齢者の生きがいや健康の保持、地域社会への積極的参加、高齢者同士の親睦などを趣旨として毎年開催される続ける本大会は、今年で39回目を迎えました。高齢者が元気で活動していることを広く知ってもらい、多くの人に关心や興味を持ってもらうことも大切な目的の一つ。この日集まった、市内各地域で活動する39老人クラブの会員約530人は、若者に負けない元気ではつらつとした姿やあふれる笑顔を見せつけていました。

けがをしないよう入念に準備運動した後、6つのチームに分かれて繰り広げられた全9種目は、競って楽しいだけでなく、バランス感覚や手足を器用に使う介護予防にもつながるよう考えられたものばかり。珍プレーいや好プレーを生み出しながら奮闘する仲間の姿に、各チームの応援席からは大きな声援が上がっていました。

三沢空港に北海道エアシステムの札幌（丘珠）線が就航しました

政策調整課（内線 538）

7月1日、北海道エアシステムが札幌（丘珠）線に就航し、8月1日からは、同路線の函館経由便も開設されました。

利用できる空の便が計4路線となり、ますます便利になった三沢空港を、ぜひご利用ください。



▲7月1日、三沢空港で開催された札幌（丘珠）線就航記念セレモニー



東京（羽田）線			
三沢発	東京（羽田）着	東京（羽田）発	三沢着
9:40	11:00	7:45	9:00
15:05	16:25	13:15	14:30
19:15	20:35	17:25	18:40

大阪（伊丹）線			
三沢発	大阪（伊丹）着	大阪（伊丹）発	三沢着
13:00	14:40	10:55	12:30

札幌（丘珠）線			
三沢発	札幌（丘珠）着	札幌（丘珠）発	三沢着
11:35	12:35	10:05	11:05

(函館経由)

三沢発	(函館)	札幌（丘珠）着	札幌（丘珠）発	(函館)	三沢着
16:40	(17:10)	18:15	14:35 (15:15)	(15:40)	16:10
(17:35)					

※函館経由の札幌（丘珠）線は、現時点では11月までの限定

大阪（伊丹）・札幌（丘珠）線に合わせた空港連絡バスの実証運行をしています

三沢空港振興会（事務局 市政策調整課）は、三沢空港や各航空会社・交通機関と協力しながら、空路の充実だけでなく、三沢空港から市内外へ向かう二次交通の充実を検討しています。その一環として、十和田観光電鉄㈱と協力し、航空機の発着時間に合わせて三沢空港と八戸市内を結ぶ空港連絡バスの運行を開始しました。

実施期間 平成26年3月31日まで

運賃 八戸 ⇔ 三沢空港 1,220円
ハイテクパーク入口 ⇔ 三沢空港 1,000円
三沢駅 ⇔ 三沢空港 310円
三沢市役所 ⇔ 三沢空港 190円

問い合わせ先 十和田観光電鉄㈱八戸営業所
(☎ 0178-43-4520)

空港連絡バス時刻表（八戸～三沢空港間）

八戸市内 ⇒ 三沢市内 ⇒ 三沢空港行						
八戸発 (八日町)	ハイテク パーク入口	三沢駅	三沢市役所	三沢空港着	航空機発	
8:15	8:30	8:49	8:57	9:05	9:40	東京行き
10:10	10:25	10:44	10:52	11:00	11:35	札幌行き
11:35	11:50	12:09	12:17	12:25	13:00	大坂行き
13:40	13:55	14:14	14:22	14:30	15:05	東京行き
17:50	18:05	18:24	18:32	18:40	19:15	東京行き

三沢空港 ⇒ 三沢市内 ⇒ 八戸市内行						
航空機着	三沢空港発	三沢市役所	三沢駅	ハイテク パーク入口	八戸着 (八日町)	
東京から	9:00	9:15	9:23	9:31	9:50	10:05
札幌から	11:05	11:20	11:28	11:36	11:55	12:10
大阪から	12:30	12:45	12:53	13:01	13:20	13:35
東京から	14:30	14:45	14:53	15:01	15:20	15:35
東京から	18:40	18:55	19:03	19:11	19:30	19:45

※降車のみ

広告

広告

学生や児童・生徒の皆さんには、夏休みの真最中であり、小学1年生の皆さんのは初の夏休みですが、宿題は順調に進んでいますか？遊びも大切ですが、規則正しい生活を送っていますか？

三川目小学校では、夏休みの6月に市内で初のバーミング形式の給食を行いました。自分で食べる量やバランスを考えながら楽しむ試みは非常に好評だったようであり、児童の皆さんには、ぜひこの食事バランスを夏休みに生かしていただきたいですね。

先月は、保険会社による小学生や園児を対象とした「大人になつたらなりたいもの」調査で、「警察官・刑事」が男子では21年ぶりに2位、女子でも8位の人気であるとの発表があった事中、県内で初の警察の仕事

を紹介するイベント「三沢ポリスフェア」が三沢航空科学館で開催されました。親子連れや多くの来場者で賑わう会場では、パトカーをはじめとする警察車両が実演され、憧れの警察官と接することができ、喜ぶ子どもたちの顔がとても印象的でした。大人の私たちも三沢警察署の皆さんと一緒につながるものであります。安心につながるものであります。夏休みは気が緩みがちですが、子どもたちはもちろん、大人の私たちも犯罪防止と交通安全の意識を常に持ち、そして、児童・生徒の皆さんには宿題を忘れず、夏休みは気楽に祭りやレジャーを大いに楽しみましょう！

夏休みの皆さんに



下水道課（内線282）

三沢南部地区浄化センターが供用を開始しました

三沢南部地区浄化センターが完成し、7月19日、三川目3丁目地内の同施設敷地内で、通水式が行われました。

市では、平成9年度から、農村地区における農業集落排水処理施設の整備事業に着手。三川目・鹿中地域など南部地区は、北部と東部に続く3つの処理区域として、平成20年度から整備を進めてきました。翌年度には浄化センター建設に着工。途中、平成23年3月に発生した東日本大震災によって被害を受けましたが、県をはじめとする関係機関の協力もあり、設計を変更しながらも整備を進め、平成25年3月末に完成。同年4月から供用開始となり、設備を運転開始しました。総工費は、約3億1千万円。三川目・鹿中地区の人口を十分に満たす生活域の排水処理能力を持ち、同地域における衛生的な生活環境の向上に寄与します。

通水式には、市や県、工事関係者、町内会長などの来賓が列席し、同施設の安全な運転を祈願。種市市長は、関係者の方々と地域の人々の理解が感謝しながら、「豊かな自然環境を子孫に残すため、持てるよう銳意努力していきます」と式辞を述べました。市上下水道部の今村部長が事経過を報告した後、土地提供者と工事関係者に感謝状を贈与。供用開始した浄化センターとともに、列席者からの祝福を受けました。



▲供用を開始した三沢南部地区浄化センター

「協働のまちづくり市民提案事業」 2次募集を開始します

広報広聴課（内線 215）

「三沢市をもっと元気に、住みやすいまちにしたい」と考えている、あなたの事業プランを応援します。

「市民提案事業ってどんな制度?」「応募してみたいけど対象になるの?」など、制度の概要から具体的な書類の書き方まで、事前説明を随時行っていますので、気軽にお問い合わせください。

市民提案型事業

健康作り、子育て、防災関連、交通安全など、地域を元気にする事業ならジャンルは問いません。対象経費の9割を市が補助（上限額 50万円）します。

まちなかにぎわい事業

地域の活性化や集客効果のある事業など。対象経費の9割を市が補助（上限 200万円）します。

応募できる団体

①市内で自主的に組織・活動している市民団体やNPO法人、構成員が5人以上の各種団体
②会則・規約などを定め、会計処理が明確に行われている団体など



対象となる事業

▶市内で行われる事業
▶提案事業として決定した日から平成26年3月31日までに完了する事業
▶実施計画や収支計画が明確な事業など
※応募時点で既に完了している事業は対象外

審査方法

書類審査およびプレゼンテーション審査（9月下旬）

応募締切

8月30日（金）※厳守

※応募には打ち合わせが必要です。応募する1週間前までに広報広聴課へご連絡ください。

応募・問い合わせ先

広報広聴課 市民協働推進係（内線 215）

広告

「グローバル人財養成セミナー 2013」 受講生を募集します

政策調整課（内線 532）

青森県と三沢市では、国際的な視野や素養を持ち、世界に羽ばたき、地域に貢献する「グローバル人財」の育成に取り組んでいます。各界の著名人や三沢基地内大学教授による各種講座をはじめ、国際色豊かな三沢市の特色を生かした交流プログラムで、グローバルな感覚や意識を身に付けるためのセミナーを開催します。

期日と内容

第1回	9月 28日（土）～29日（日） ▶公開講座 講師／青山学院大学教授 榎原 英資 氏 早稲田大学高等研究所助教 田邊 優貴子 氏 ▶三沢市在住外国人との対話交流 ▶コミュニケーション講座 ほか 講師／三沢基地内メリーランド大学教授
第2回	11月 16日（土）～17日（日） ▶世界と日本を知る講座 講師／世界銀行職員 慶長 寿彰 氏 ほか ▶コミュニケーション講座 ほか
第3回	平成26年1月 18日（土）～19日（日） ▶コミュニケーション講座 ▶フィールドワーク（英語を活用した実践など） ▶世界と青森を知る講座 ほか

※各回1泊2日、全3回

会 場 国際交流教育センター

対 象 県内在住の20～30代の学生および社会人で、原則として3回全てに参加できる方

受 講 料 各回5,000円（食費、宿泊料含む）

定 員 30人（先着順）

申込締切 8月30日（金）

申し込み・問い合わせ先

青森県地域活力振興課（☎ 017-734-9133）または
市政策調整課（内線 532）

※募集内容や申し込み方法など、詳細については…

青森県庁ホームページ [人財きらめく青森県](#) 検索

広告

「松くい虫被害」の予防に ご協力ください



「松くい虫被害」とは、マツノザイセンチュウという小さな線虫がマツの木に侵入してマツを枯らす伝染病のこと。本年6月には深浦町のクロマツからマツノザイセンチュウが発見され、本県に自生するマツとしては、3例目となる松くい虫被害が確認されました。もし、松くい虫被害が県内に蔓延すれば、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、本県が誇る自然景観や観光資源などに大きな影響を与えます。

松くい虫被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したマツや枯れたマツを早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹など、身の周りで枯れている、または枯れかかっているマツを見つけたときは、農政課または上北地域県民局林業振興課、上十三地区森林組合へお知らせください。

松くい虫被害から大切なマツを守り、次世代へ受け継いでいくために、ご協力をお願いします。

問い合わせ先

農政課（内線 269）または
上北地域県民局 林業振興課（☎ 22-8111）
上十三地区森林組合（☎ 23-5011）

広告

農地パトロール（利用状況調査） を実施します

農業委員会事務局（内線 255・256）

農業委員会では、毎年実施している耕作放棄地の現地調査と利用状況調査を、本年度も8月中に実施します。

市内全ての農地を調査するこの調査は、無断転用や耕作放棄地および過去に指導対象となった放棄地等の状況を把握することで、地域資源である農地を守ることや、再生利用に向けた事業などの活動に結び付けるため実施するものです。

調査のために、農業委員や事務局職員が農地に立ち入ることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。



農地の貸し借りの手続きに新たな 要件と必要書類が加わりました

農業委員会事務局（内線 255・256）

農地の貸し借りには、以下の要件と書類が必要です。

要 件 ▶借人が認定農業者であること
▶貸人と借人の両者が申出書を提出すること

必要書類 ①申出書
②運転免許証または保険証の写し
③耕作証明書（借人が市外に居住する場合）
④定款の写し（借人が農業生産法人の場合）

※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 農業委員会事務局（内線 255・256）



ウェナッチバレー姉妹都市友好親善使節団がやってきます

国際交流課（☎ 51-1255）

ウェナッチ市・東ウェナッチ市の両市長をはじめとする総勢 19 人の友好親善使節団が下記の日程で三沢市を訪問します。

期間中は、日本文化の体験や市内視察、三沢まつりへの参加などを通じて、市民の皆さんと交流を図る予定ですので、温かいご声援・ご協力をお願いします。

8月 20 日（火）	歓迎セレモニー	/ 国際交流教育センター
8月 21 日（水）	日本文化体験	/ 国際交流教育センター
8月 22 日（木）	市内施設の視察	
8月 24 日（土）	三沢まつり国際カーニバルパレード参加	
※使節団をサポートする姉妹都市交流事業ボランティアおよびホームステイの受け入れ先も募集しています。		

応募・問い合わせ先 国際交流課（☎ 51-1255）

三沢市地域社会貢献者褒賞 ハートフルみさわ賞 候補者を募集します



地域社会に貢献している方を推薦してください！

対 象 さまざまな分野で、地道にこつこつボランティア活動やまちづくり活動を行い、地域社会に貢献している個人または団体

資 格 市内に在住している方、または市内に事務所のある団体

推薦方法 市ホームページでダウンロード、または広報広聴課で配布する推薦書様式に記入の上、持参または郵送、FAXでご応募ください。

応募締切 8月 30 日（金）

応募・問い合わせ先

広報広聴課 市民協働推進係（内線 345）

〒 033-8666 三沢市桜町 1 丁目 1 番 38 号

FAX 52-5655

「忘れられない三沢の風景」とエピソードを募集します

観光物産課（内線 523）

現在 NHK BS プレミアムで放送中の「にっぽん縦断こころ旅 2013」。視聴者から寄せられたお便りをもとに思い出の場所を巡るこの番組が、今秋、東北地方を通過！三沢市も収録地の候補の一つとなっています。あなたの「忘れられない三沢の風景」を、ぜひ、ご紹介ください。

テ ー マ 忘れられない三沢の風景

応募方法 ①住所②氏名③電話番号④性別⑤年齢⑥思い出に残る場所⑦場所にまつわるエピソードを郵送、FAX またはホームページから応募

応募締切 9月 9 日（月）**応募先** ☎ 150-8001

NHK 「こころ旅」係

FAX 03-3465-1327

番組HP <http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>

※詳しくは、番組ホームページや、観光物産課などに設置するパンフレットをご覧ください。



「市長と語ろう住民懇談会」 参加者を募集します

広報広聴課（内線 215）

まちづくりへの提案や思いを市長と語り合いましょう。高齢化が進行する中で、今後のより良い介護や介護予防のための建設的なご意見・ご提案をお待ちしています。

日 時 10月 8 日（火）

13:30 ~ 15:30

場 所 総合社会福祉センター

2階多目的ホール

テ ー マ 介護と介護予防**対 象** 高齢者を介護されている方、

介護や介護予防に関心のある一般市民の方

定 員 10 人（先着順）

応募方法 ①住所②氏名③電話番号④話したいことの主な内容（簡単に）を記入し、郵送、FAX またはEメールで応募してください。

応募締切 9月 13 日（金）**応募・問い合わせ先**

広報広聴課 市民協働推進係（内線 215）

〒 033-8666 三沢市桜町 1 丁目 1 番 38 号

FAX 52-5655 E メール koho@city.misawa.lg.jp

平成 26 年度の市内小中学校 新入学児童生徒に関するお知らせ

教育総務課（内線 233）

三沢市では、下記の場合を除き、児童生徒の住民基本台帳の住所地によって、就学する小中学校を指定しています。



引越しなどで住所が変更になった場合

原則として、変更後の住所地の指定学校へ就学しなければなりません。住所地が変更になる場合は、あらかじめ教育委員会にお問い合わせください。



特別な事情で住所地の指定学校に就学できない場合（他学区通学）

保護者は、市教育委員会に就学校の変更を申請することができます。その理由が、承認基準に基づき相当と認められた場合に限り、就学校の変更が認められています。

※申請は、あくまでも指定学校への就学が困難でありやむを得ず指定学校以外の学校を希望する場合のみです。就学する学校を自由に選択するためのものではありません。



特別な事情があり市内の指定学校に就学できない場合（区域外就学）

就学校のある市町村教育委員会に申し出をする必要があります。市町村教育委員会が特に配慮を要すると認めた場合、三沢市教育委員会への協議によって、区域外就学が認められます。



平成 26 年度の他学区通学・区域外就学の申請期間

中学校新入生 9月 2 日～11月 29 日

小学校新入生 10月 1 日～12月 27 日

その他の学年 12月 2 日～

平成 26 年 1 月 31 日

※ただし、新入学する兄弟がいる場合の申請は、新入学生・その他の学年生分を同時に受付します。

申請・問い合わせ先

教育委員会事務局 教育総務課 学務係（内線 233）

児童扶養手当、特別児童扶養手当の現況届等の提出を忘れずに

家庭福祉課（☎ 51-8772）

毎年、児童扶養手当の受給者は現況届の提出が、特別児童扶養手当の受給者は所得状況届の提出が必要です。必要書類をお持ちの上、期限内に家庭福祉課窓口でお手続きください。

必要書類 ①手当証書②身分証明書

（免許証、健康保険証など）

③印鑑（認め印可）

④その他、必要な書類

※②は児童扶養手当の受給者のみ

※平成 25 年 8 月から住民票提出は不要となりました。



提出期限

児童扶養手当の現況届

8月 30 日（金）

特別児童扶養手当の所得状況届

9月 10 日（火）

※詳しくは、市ホームページをご覧になるか、家庭福祉課（☎ 51-8772）までお問い合わせください。

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿 の登載申請を忘れずに

選挙管理委員会事務局（内線 308・309）

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿は、毎年、9月 1 日現在で資格を持つ方の申請に基づいて作成されます。次の資格要件に該当する方は、期間内に選挙管理委員会へ申請してください。（浜通り地区は町内会経由でも可）

資格要件

①平成 5 年 12 月 6 日以前の出生者であること

②市内に住所または事業所があること

③1 年に 90 日以上、漁船を使用する漁業者、

または漁業従事者であること（海そう漁業を除く）

④海区漁業調整委員会の委員または漁業協同組合もしくは漁業協同組合連合会の役員に就任後、③に該当しなくなった人

※④に該当する人は委員または役員で、その任期中および退任後、初めて行われる選挙に限ります。

申請期間 9月 1 日（日）～5 日（木）

三沢市ケーブルテレビジョンからのおしゃせ
有料放送 (CS29チャンネルセット)
2ヶ月無料 キャンペーン
実施中!

※キャンペーン受付は8/15(木)迄です。
時代劇を見るなら
CS29チャンネルセットを是非!!

詳しくは、三沢市ケーブルテレビジョンへ
☎ 51-1255

2013年
8月
番組表
8月9日～
9月6日

※その日放送されるマック
ニュースライン・市内の出来
事はデータ放送で確認で
きます。
※予告なく番組が変更さ
れることがあります。
※★：初回放送
※N：マックニュースライン
※天気予報

8/9(金)	10(土)	11(日)
6.00 Nほか 情報	6.00 釣りビジョン	6.00 釣りビジョン
7.00 Nほか サイエンス	7.00 Nほか サイエンス	7.00 週刊/サイエンス
8.00 週刊/ローカルTV	8.00 Nほか ローカルTV	8.00 週刊/ローカルTV
9.00 手話/TV5	9.00 Nほか TV5	9.00 手話/TV5
10.00 町内会長会議	10.00 MCTVお知らせ	10.00 八戸三社大祭①
この人に学ぼう	10.30 つめこみマックス	11.00 ★町内会長会議
11.00 とれたらいいね	11.00 八戸三社大祭①	11.00 この人に学ぼう
12.00 週刊/サイエンス	12.00 Nほか サイエンス	12.00 Nほか 求人
1.00 手話/求人	1.00 Nほか 求人	1.00 Nほか 求人
2.00 とれたらいいね	2.00 この人に学ぼう	2.00 つめこみ/お知らせ
3.00 モールオブTV	3.00 モールオブTV	3.00 モールオブTV
4.00 ローカルTVアワー	4.00 ローカルTVアワー	4.00 ローカルTVアワー
4.30 求人情報	4.30 求人情報	4.30 求人情報
5.00 週刊/サイエンス	5.00 Nほか サイエンス	5.00 Nほか サイエンス
6.00 八戸三社大祭①	6.00 Nほか サイエンス	6.00 Nほか サイエンス
7.00 Nマックニュースライン	7.00 Nマックニュースライン	7.00 Nマックニュースライン
7.30 情報宅配便	7.30 情報宅配便	7.30 情報宅配便
8.00 この人に学ぼう	8.00 釣りビジョン	8.00 釣りビジョン
9.00 Nほか サイエンス	9.00 Nほか サイエンス	9.00 Nほか サイエンス
10.00 Nほか 求人	10.00 Nほか 求人	10.00 Nほか 求人
11.00 Nほか 求人	11.00 Nほか 求人	11.00 Nほか 求人

12(月)

13(火)

14(水)

15(木)

16(金)

17(土)

18(日)

19(月)

20(火)

21(水)

22(木)

23(金)

24(土)

25(日)

6.00 週刊/情報

6.00 Nほか 情報

6.00 Nほか サイエンス

6.00 Nほか ローカルTV

6.00 Nほか TV5

6.00 Nほか MCTV

6.00 Nほか トキメキ応援隊

7.00 週刊/サイエンス

7.00 Nほか サイエンス

7.00 Nほか ローカルTV

7.00 Nほか TV5

7.00 Nほか MCTV

7.00 Nほか トキメキ応援隊

8.00 週刊/ローカルTV

8.00 Nほか ローカルTV

8.00 Nほか TV5

8.00 Nほか MCTV

8.00 Nほか トキメキ応援隊

9.00 手話/TV5

9.00 Nほか TV5

9.00 Nほか MCTV

9.00 Nほか トキメキ応援隊

10.00 町内会長会議

10.00 Nほか トキメキ応援隊

11.00 この人に学ぼう

11.00 とれたらいいね

11.00 週刊/サイエンス

11.00 週刊/ローカルTV

11.00 週刊/TV5

11.00 週刊/ローカルTV

12.00 週刊/サイエンス

11.00 とれたらいいね

11.00 週刊/ローカルTV

11.00 週刊/TV5

11.00 週刊/ローカルTV

13.00 とれたらいいね

11.00 週刊/サイエンス

11.00 週刊/ローカルTV

11.00 週刊/TV5

11.00 週刊/ローカルTV

14.00 とれたらいいね

11.00 週刊/サイエンス

11.00 週刊/ローカルTV

11.00 週刊/TV5

11.00 週刊/ローカルTV

青森銀行松友会がワークランドつばさに寄付

6月19日

青森銀行松園町支店の職員親睦会・松友会の川守田会長らが、就労継続支援B型事業所「ワークランドつばさ」を訪問、会員の善意から集まった5万円を寄付しました。平成9年からほぼ毎年続けてきた寄付の総額は、今回を合わせると83万円にも上ります。



▲寄付金は福祉行事の開催費用などに役立っていることがあります

身体障害者福祉社会が花のプランターを寄贈

7月3日

障害を持つ人たちの交流促進や地域のために活動する三沢市身体障害者福祉社会が、「普段利用する施設のために、何かできることをしたい」とダリア、ベゴニア、カンナなど計32本の花を会員の手で植えた16個のプランターを総合社会福祉センターに寄贈しました。



▲利用者によく見えるようにと施設入口に運び、笑顔を見せる会員たち

夢とおどりのつどう会が市福祉事業に寄付

7月12日

日本舞踊教室などが組織する「夢とおどりのつどう会」が、チャリティー公演で得た益金から、市の福祉事業に約6万円を寄付。泉寿会の泉秀寿さんらが会を代表して市長室を訪れ、種市市長に寄付金を手渡しました。



▲寄付金を手渡し、「これからも続けたい」と話す泉さん（左）

今が旬！三沢の魅力を知る贅沢な旅 寺山修司と斗南を巡る今だけバスツアー 7月11日

今年、没後30年を迎えた寺山修司と、現在放送中のNHK大河ドラマ「八重の桜」に登場する斗南藩。三沢にゆかりが深く今が旬の両者を、より深く知ってもらおうと、市は『今だけ体験できる』バスツアーを開催。市内外から16人が参加し、先人記念館や六十九種草堂、寺山修司記念館、寺山修司ゆかりの地などをバスで巡りました。

学芸員から先人記念館常設展示の解説を受けた参加者たちは、同館で開催中だったNHK「八重の桜」巡回展も見学。また、寺山修司記念館では、佐々木館長から寺山修司と三沢の関わりなどについて講話を受け、改めて三沢が持つ歴史や魅力、偉人たちの功績を知り、思いをはせていました。



▲先人記念館学芸員から解説を受けながら、展示を見つめる参加者たち

異世代間交流で生まれる喜び

じっちゃん・ばっちゃんから学ぶ
むがしのわらっこ体験 7月13日

7月13日

初対面のおじいさんやおばあさんと一緒に昔の文化や生活を体験することで、現代の子どもたちにコミュニケーション能力を身に付けてもらおうと、三沢青年会議所が新たな事業を企画。今回は、シルバー人材センターの『じっちゃん』『ばっちゃん』7人が、谷地頭農民集会所に隣接する約10アールの畑で、小学生17人と青年会議所メンバーに畑づくりや野菜の植え方を教えてました。

自給自足だった昔ながらの野菜作りは、子どもたちにとって貴重な体験。おじいさんやおばあさんにとっても孫の世代の子どもたちに教えることは、喜びとなったことでしょう。



▲孫のよだな子どもたちに教えながら顔をほころばせる『じっちゃん』『ばっちゃん』

出来事通信

できごと
つうしん

悪天候に負けず、 全力を尽くす

小学校陸上競技大会

6月19日

市内小学校の5・6年生による陸上競技大会が市民の森陸上競技場で開催され、集まった児童約800人のうち、414人が各校の代表選手として出場しました。男女・学年別に、短距離走、持久走、走り幅跳び、ボール投げの種目で、日頃鍛えた運動能力を発揮。また、競技に参加しなかった児童は応援役となって熱い声援を送り、頑張る選手をサポートしました。



▲他校の選手が見つめる中、自らの限界に挑む



この日は、雨が降るあいにくの悪天候。気温が低い上にグラウンドの状態も悪く、選手にとっては力を発揮しづらい状況だったことでしょう。悪条件の中でも、全力を尽くして競技に臨んだ結果、ボール投げ女子の種目で、三沢小学校6年生の富岡琉己さんが、これまでの大会記録を5メートル以上更新する「53メートル63センチ」の新記録を打ち出しました。

地域の笑顔につなぐ活動を始めました

小川原湖クリーン活動

7月3日

三沢市雇用創造推進協議会が昨年開催した創造人材育成セミナーの卒業生を中心に、今春立ち上がった市民グループ『フェリーチェ』。地域への高い貢献意識を持つ10人のメンバーは、自分たちにできることから始めようと今回、市内主要観光スポットの一つである小川原湖水浴場に落ちているごみを無償で拾い集めました。

降り出した雨の中、予想以上に落ちているごみに驚きながらも、丁寧に拾い集めるメンバー。同グループの外井さんは、「メンバーが笑顔になるのが一番大事。それが、地域の皆さんとの笑顔につながるよう活動していきたいです」と話していました。



▲天候とは裏腹に、明るい雰囲気は最後まで絶えませんでした

威風堂々。精強な消防団の姿を披露

三沢地区消防団連合観閲式

6月23日

南山屋外運動場とその周辺を会場に、三沢市・六戸町・おいらせ町の消防団が、日々訓練を重ねる団員の精強な姿を合同で披露しました。

整然と並んだ合計45力分団、940人の団員と47台の消防車両は、服装や機器点検などの観閲を受け、地域の人々が見守る中で威風堂々と行進。長年にわたって消防団としての責務を果たしてきた団員に表彰状が授与され、種市市長や消防長、消防団長などからは感謝と敬意、激励の言葉が贈られました。その後、三沢アイスアリーナ駐車場で行われた各分団対抗の玉落とし競技では、消防団員の勇姿と培ってきた技術に、集まった地域の人々から歓声が上がっていました。



▲地上8・5mに綿糸で吊るされた球を落とす放水技術を競う「玉落とし競技」

みさわ情報ねっと

市役所 53-5111

お知らせ

排水設備工事責任技術者試験

平成25年度試験を実施します

青森県下水道協会実施の排水

設備工事責任技術者試験を行

いします。

ところ 八戸市総合福祉会館

受験料 8000円

受付期間 8月16日(金)

9月2日(月)

※下水道課で配布する申込書

に必要事項を記入し、直接

お申し込みください。

▼申問 下水道課排水設備係

(内線378)

特定外来生物による被害予防
ご協力をお願いします

ブラックバスやブルーギルなどの特定外来生物に指定されている魚は、生態系に大きな影響を与える危険性があることから、生きたままの運搬、飼育、野外への放流などが禁止されています。

ご理解の上、ご協力をお願ひします。

▼問 環境衛生課

(内線279)

図書館からのお知らせ
調べる学習を学ぶ(全2回)

レポートの作り方を講義。
と き 8月6日(火)・8日(木)

定員 20人(先着順)

対象 小学生以上

▼申問 図書館・シネマ(上映会)
タイトル 戦争童話
『キクちゃんとオオカミ』
と き 8月10日(土)13時
ところ 全て3階第1会議室

参加料 全て無料

※毎週木曜日に開催していた読み聞かせは、8月22日(木)までお休みします。再開は8月29日(木)からです。

▼申問 図書館
(53-6040)

問い合わせ先 申込み先 開催場所

市民無料相談

●法律相談(法テラス青森主催) 問 法テラス青森(50-3383-5552) 場 市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり	7日(水)・21日(水) 9月4日(水) 13時~16時
●法律相談(社会福祉協議会主催) 問 社会福祉協議会(52-3270) ※要電話予約・先着6名	6日(火)・9月10日(火) 13時~16時
●法律相談(市主催) 問 広報広聴課(内345) 場 市民相談室 ※要電話予約・先着6名	27日(火) 13時~16時
●人権・行政相談 問 広報広聴課(内345) 場 市民相談室	19日(月)・9月9日(月) 10時~15時
●人権・困り事相談 問 人権・困り事相談(52-7083) 場 市民活動ネットワークセンターみさわ(旧ふれあいの館)	8日(木)・22日(木) 9時30分~15時
●創業・起業相談(21あおもり産業総合支援センター主催) 問 産業政策課(内224) 場 市役所別館2階 図書室 ※要電話予約	8日(木)・22日(木) 13時~16時
●教育相談 問 国際交流教育センター内教育相談室(53-6060)	毎週月~金 8時15分~16時
●家庭児童・婦人相談 問 家庭福祉課(内381)	毎週月~金 9時~16時
●育児・子育て支援相談 問 三沢地域子育て支援センター(53-1176) 問 びこりんパーク(53-7772) 問 子育てサロン ミルキールーム(51-1512)	毎週月~金 9時~16時30分 毎週土 9時~11時30分
●育児・子育て支援相談 問 みさわファミリーサポートセンター(50-1518)	毎週月~金 9時~16時30分
●消費者生活相談 問 県消費生活センター八戸相談室(0178-27-3381)	毎週月~金 9時~17時
●警察安全相談 問 三沢警察署総務課(53-3145 内217)	随時 電話相談可
●犯罪被害者支援相談 問 青森県地方検察庁被害者ホットライン(017-722-1234)	毎週月~金 9時~16時30分
●がん・緩和ケア・医療相談 問 三沢市立三沢病院地域医療連携室内(51-1375)	毎週月~金 9時~16時
●介護・福祉相談 問 三沢市立三沢病院地域医療連携室内(51-1375)	毎週火 10時~15時

県河川砂防課からのお知らせ

河川内樹木の伐採に協力を

青森県では、河川内樹木の伐採・管理に努めていますが、多くの費用を要することに加え、近年は繁殖力の強い外来種が繁茂し、十分に処理できません。河川環境の美化や伐採樹木利用のために、ご注意ください。

※詳しくは、青森県ホームページをご覧ください。

▼申問 県土整備部河川砂防課

(0171-734-9662)

上北地域県民局県税部

第一期の納期限 9月2日(月)

※口座振替の申し込みを受け付けています。納税者本人の通帳と預金届出印を持参の上、最寄りの金融機関または上北地域県民局県税部

でお申込みください。

▼申問 上北地域県民局県税部

(0171-734-9662)

上北地域県民局河川砂防施設課

(0171-432-9)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

上北地域県民局河川砂防施設課

(0171-432-9)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

上北地域県民局河川砂防施設課

(0171-432-9)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

にぎやかに練習しています。

とき 毎週月(木)19時30分

ところ 上久保小・木崎野小

体育館

みたい方を募集しています。

現在のメンバーや初級、中上級者が多く、32人。未経験者やラケットをお持ちでない方の参加も可能です。

20代~30代でテニスを楽しめた見学や体験参加も大歓迎!

▼申問 三沢SVC 大塚

(090-1842-310669)

課企画防災グループ

(0171-734-9662)

INVITE**自衛隊航空機の体験搭乗者を募集します**

航空自衛隊三沢基地では、航空自衛隊および三沢基地への理解を深めていただくため、自衛隊航空機（航空自衛隊中型輸送機「YS-11」）への体験搭乗者を募集します。

日 時 10月19日（土）※搭乗時間は約15分

場 所 航空自衛隊三沢基地

対 象 基地周辺にお住まいでの小学生以上の方（小学生は保護者同乗）

定 員 約100人（応募者多数の場合は抽選）

応募方法 往復はがきに以下の必要事項を明記のうえ、郵送でお申し込みください。（記載漏れがあった場合は対象外）
往信用はがき（通信面）▶①住所②搭乗希望者（4人まで）の氏名およびフリガナ③年齢④職業⑤電話番号
返信用はがき（宛名面）▶①搭乗希望者（代表者）の住所②搭乗希望者全員の氏名 ※裏面は白紙のまま
9月下旬までに返信はがきにて、搭乗の可否および詳細をご連絡します。

応募締切 9月13日（金）必着

★申し込み・問い合わせ先 第3航空団司令部監理部涉外室広報班（☎ 53-4121 内線3313）〒033-8604 三沢市後久保125-7

**INVITE****三沢青年会議所50周年記念事業**

創立50周年となる本年、次代を担う青少年が、思いやりあふれ、地域の未来を創造できる人材となるよう、ひとつづくりを目的とした記念事業を行います。

記念事業の一つは、思いやりの言葉がたくさん詰まった歌を大合唱する『OMOIYARI溢れる音楽会』。そして、子どもたちが考える「思いやり」を描き表現した『OMOIYARIの絵』の展示。「思いやりとは何か」。これらの事業をきっかけに、今一度、深く考えてみませんか。

三沢青年会議所50周年記念式典

日 時 9月29日（日）11:00～21:00

場 所 米軍三沢基地内ヘリコプター空輸隊格納庫（予定）

「OMOIYARIの絵」を募集します

テーマは「思いやり」。クレヨン、色鉛筆、水彩など、絵の描き方や大きさは自由です。完成させた絵と一緒に、ご応募ください。

対 象 幼児～高校生

応募締切 8月31日（土）

※応募いただいた絵は、9月29日の記念式典会場に展示し、その中から優秀作品を発表します。

「OMOIYARI溢れる音楽会」参加者を募集します

「OMOIYARIのうた」の作者、歌手・藤田恵美さん（ル・クブル）と一緒に大合唱する音楽会の参加者を募集します。参加料は無料。年齢、性別は問いません。ぜひ、ご参加ください！

日 時 9月29日（日）13:00～13:40

応募締切 8月31日（土）

※応募者には「OMOIYARIのうた」CDを無料で貸し出します。



★応募・問い合わせ先

公益社団法人 三沢青年会議所（☎ 53-3231）

LECTURE**パソコン講習会（Word 初級）**

パソコンの基礎的な技術を習得し、Word（ワード）を使った簡単な文書作成方法を学びます。

日 時 9月1日（日）9:30～

場 所 公立小川原湖青年の家

定 員 10人（先着順）

受 講 料 無料

申込締切 8月28日（水）

※申し込みは、ノートパソコン（Windows 7、Word 2010）を持参できる方に限ります。

※県民カレッジ単位認定講座です。



★申し込み・問い合わせ先

公立上北視聴覚ライブラリー（☎ 56-2393）

ワンポイント消肺

夏の花火にご注意を！



家族みんなでする花火は、夏休みの楽しみの一つ。しかし、花火は取り扱いを間違うと火傷をしたり火災につながる可能性があります。ルールを守って楽しく遊びましょう。

花火の正しい遊び方

- ▷水の入ったバケツなどを用意しましょう
- ▷遊び終わった花火は水につけて完全に消しましょう
- ▷花火を人や家に向けるのはやめましょう
- ▷燃えやすい物の近くで遊ぶのはやめましょう
- ▷小さな子どもは大人と一緒に遊びましょう
- ▷風が強いときは、花火遊びはやめましょう

住宅用火災警報器を設置していない家庭は早急に設置しましょう。
消防本部予防課

RECRUIT**自衛官を募集します**

募集種目	応募資格（H26.4.1基準）	試験期日	試験場所
航空学生	男女 高卒（見込み含む） 21歳未満	9月21日（土）	総合社会福祉センター
一般曹候補生	男女	9月16日（月・祝）	総合社会福祉センター および八戸工業大学
自衛官候補生（任期制）	男 18歳以上27歳未満 女	9月26日（木） ～27日（金） 9月25日（水）	空自三沢基地 陸自八戸駐屯地

受付期限 9月6日（金）

※詳細については、お問い合わせください。

★問い合わせ先

自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所（☎ 53-1346）

**LECTURE****こども模型飛行機教室 作ろう！飛ばそう！空高く！**

日 時 9月8日（日）9:00～12:00

場 所 総合体育館、中央公園

対 象 小学3年～6年生
30人（先着順）

受 講 料 500円
申込締切 8月26日（月）

※参加者全員に修了証とオリジナルピンバッジをプレゼントします。

★申し込み・問い合わせ先

（一財）三沢市公園緑化公社（☎ 51-2820）

**LECTURE チャレンジ！市民ひとり芸ースポーツ****弓道教室 日本古来の武道で精神統一**

弓道の所作と射法の基本を学びます。

日 時 9月2日～27日の月・火・金曜日
19:00～20:45（16日、23日を除く）

場 所 総合体育館 弓道場

対 象 高校生以上

定 員 12人（先着順）

受 講 料 1,500円
申込締切 8月28日（水）

※足袋（無ければ靴下）、汗拭きタオルを持参してください。

**LECTURE チャレンジ！市民ひとり芸ースポーツ****ストレッチヨガ講座**

日 時 9月6日、13日、20日、27日、10月4日の金曜日 10:00～11:20

場 所 総合体育館 武道場

対 象 高校生以上

定 員 30人（先着順）

受 講 料 1,000円
申込締切 9月2日（月）

※ヨガマット（パスタオル）、汗拭きタオル、飲み物を持参してください。

**INFORMATION****広報9月号の発行日は9月2日（月）です**

8月22日（木）～25日（日）に開催される三沢まつりの記事掲載のため、広報みさわ9月号の発行日は9月2日（月）となります。

★問い合わせ先 広報広聴課（内線214）



EVENT みさわ港まつり

日 時 9月1日（日）
 9:30～ミニ水族館、特産品等販売
 10:00～大漁祈願パレード
 11:00～よさこいソーラン
 13:00～舟こぎ大会
 19:00～花火大会

場 所 三沢漁港魚市場
 ほか

★問い合わせ先
 みさわ港まつり協賛会事務局
 〔水産振興課内〕（内線 512・513）
 ※当日は、みさわ港まつり本部（漁港魚市場内）
 （☎ 54-4370）にお問い合わせください。

みさわ港まつり 出店者を募集します

出店を希望する方は、水産振興課で配布する出店規則および募集要項をよくご覧になり、申請書に必要事項を記載してご提出ください。

応募締切 8月13日（火）



※出店規則、募集要項、申請書は、市ホームページからもダウンロードできます。

※応募者が多数の場合は抽選となります。

★応募・問い合わせ先 水産振興課（内線 512）

INFORMATION

はっきりと対処、困ったときに相談を！

『健康食品送り付け』詐欺にご注意ください！



申し込んだ覚えがないのに「健康食品を送ります」といった電話が掛けられてくる詐欺が増えています。申し出を断ると、生年月日などの個人情報を告げたり、「録音記録がある」「裁判所に損害賠償を請求する」などの威圧的な言い方をいたします。

対処法としては、覚えない品の送付は、はっきり断りましょう。また、実際に商品が届いた場合は、受け取りを拒否しましょう。その際には、業者名、住所、電話番号を書き留めておきましょう。

もし、承諾してしまっても、電話による勧説販売ですので、クーリングオフが可能です。「困った」「どうしよう」と一人で悩まず、市役所などにご相談ください。

相談・問い合わせ先 生活安全課（内線 313）

INFORMATION

三沢警察署からのお願い

『力を合わせて地域の安全を守りましょう！』

△夏休み中の子どもたちへの声掛け等の被害防止、万引き等の非行防止、飲酒・喫煙等の不良行為防止、ネットトラブル防止のためのフィルタリング利用などへの協力をお願いします。

△例年、夏季に駐車中の車内で児童が死亡する、児童虐待事案が発生しています。保護者が気を付けるとともに、地域の皆さんのがん心を持ち、児童虐待の未然防止、被害児童の早期発見への協力をお願いします。

△「ロト6の当選番号を教えます」「特別会員に当選しました」「出資すれば必ずもうかります」などのもうけ話を持ち掛けられたら、被害に遭わないよう家族や警察にご相談ください。



相談・問い合わせ先 三沢警察署（☎ 53-3145）

▼詳しく述べ
 『日本年金機構のホームページへ。
 0178-43-7368』
 もご覧下さい。

<http://www.nenkin.go.jp/>

▼詳しくは、八戸年金事務所へ。
 号から第1号被保険者へ
 は、市町村役場で、第3
 变更手続きをします。
 ▽配偶者の扶養から外れた
 者への種別変更の手続き
 をします。
 ▽配偶者の扶養などで、配偶
 者の勤務先で、第3号被保
 険者への勤務先です。
 ▽結婚や退職したときは、厚
 生年金・共済組合加入者以外
 の手続きをします。届出先は、
 第1号被保険者は市町村役
 場、第3号被保険者は配偶
 者の勤務先です。

▽会社を退職したときは、市
 町村役場で、国民年金加入
 の手続きをします。
 ▽扶養となつたときは、配偶
 者の勤務先で、第3号被保
 険者への勤務先です。
 ▽扶養などで配偶者の勤
 務先で、第3号被保険者へ
 の手続きをします。
 ▽配偶者の扶養から外れた
 者への種別変更の手続き
 をします。

Q 国民年金の手続きはどんなときにするのですか？
 A 国民年金は、国内に住む20歳以上60歳未満の全ての人が加入する制度です。届出忘れる、将来受け取る年金額が少なくなるなり受けられなくなる場合や、障害遺族年金を受けられなくなる場合があります。次のようなときは忘れずに届け出ましょう。

△20歳になったときは、厚生年金に加入する手続きをします。届出先は、国民年金に加入する手続

EVENT

三沢まつり

三沢の夏最大のイベントが、本年も4日間にわたって盛大に開催されます。

前夜祭では、各祭礼が持てる技と想いを込めて自作した14台の山車が一堂に会す中で、祭礼よりすぐりの囃子方が激戦を繰り広げる祭りばやし競演会。初日は山車合同夜間運行が夜のまちを彩り、最終日の山車合同運行を締めくくる15山車別れでは『祭人』たちが熱い想いをぶつけ合い、祭りの最後を盛り上げます！ 今年は寺山修司没後30年を記念して製作したテラヤマ山車にもご注目！ 中日の郷土民俗芸能や流し踊り、みこしパレードに、さまざまなキャラクターが踊り歩く大仮装行列も見逃せません！

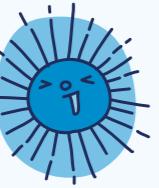
さあ！ 一緒に三沢の夏を楽しみましょう！

日 時	行 事	場 所
8月22日（木）	18:00～ 山車展示、山車審査会、祭りばやし競演会	ミス・ビードルドーム
	14:30～ 神事	権現神社
	16:00～ 御神輿渡御	不動神社出発
	18:00～ 山車合同運行出発式	30ロード特設会場
	18:30～ 山車合同夜間運行	30ロード出発
	13:00～ 郷土民俗芸能	アメリカ広場
	15:00～ 大仮装行列	市役所前出発
	16:30～ 流し踊り	大町オレンジ広場出発
8月24日（土）	17:30～ 国際サマーフェスティバル（みこしパレード）	大町オレンジ広場出発
	12:00～ 神事	薬師神社
	13:00～ 御神輿還御	薬師神社出発
	13:30～ 山車合同運行	大町交差点合流
8月25日（日）	15:50～ 15山車別れ	30ロード



★問い合わせ先 三沢市商工会（☎ 53-2175）

熱中症を 予防しましょう



熱中症の発生は、7～8月がピークです。熱中症を正しく理解し、適切に予防しましょう。

熱中症とは？

高温多湿な環境の中で、体内的水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かなくなります。体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

熱中症の予防法

水分補給と暑さを避けることが大切です！

Point 1 水分と塩分をこまめに補給しよう

▶特に高齢者や障がい者は、のどの渇きを感じなくても、こまめな水分補給が必要です。

Point 2 熱中症になりにくい室内環境を作ろう

▶扇風機やエアコンを使って温度を調節する。
▶室温が上がりにくい環境を確保するため、遮光カーテンやすだれなどを使い、こまめに換気する。
▶室温をこまめに確認する。



Point 3 体調に合わせて熱中症対策を取ろう

▶体温調整機能が十分でない高齢者や障がい者、子どもは特にこまめな体温測定を心掛ける。
▶通気性のよい、吸湿・速乾性の衣服を着る。
▶保冷剤や氷、冷たい水で濡らしたタオルなどで体温を下げる。

Point 4 外出時には特に注意を

▶日傘や帽子を身に付ける。
▶日陰を利用し、こまめに休憩する。
▶日差しが強い日は、日中の外出ができるだけ控える。



熱中症のような人を見かけたら

- ①涼しい場所に避難させる。
- ②衣服を脱がせ、体を冷やす。
- ③水分と塩分を補給する。

暑さの感じ方は人によって異なりますが、自分の体調の変化に気を付け、万全の予防を心掛けましょう。また、周りの人が協力して、熱中症予防を呼び掛け合うことが大切です。元気に楽しい夏を過ごしましょう！

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707



8月の保健 だより

木村 心桜（みお）ちゃん／9ヶ月

休日救急診療	
8月 4日（日）	さいとう耳鼻咽喉科クリニック 50-1406
8月 11日（日）	みさわクリニック 53-3739
8月 18日（日）	鳴海外科医院 53-3056
8月 25日（日）	こおり耳鼻科クリニック 53-3387
9月 1日（日）	平山泰照皮ふ科医院 53-1255
9月 8日（日）	下田診療所 0178-56-3116
※ 17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。	

健康診査・保健相談

内容・対象	月 日	時間	場 所
プレママクラス（母親教室）	8月 2日（金）	13:30～16:00 (受付 13:15～13:30)	
内 容 マタニティピラティスまたは調理実習の選択制 ＊予約制です。当日は、母子手帳、バスタオル（ピラティス）、エプロン・三角巾（調理実習）をお持ちください。			
ハローベビークラス（両親学級）	9月 5日（木）	13:30～16:00 (受付 13:15～13:30)	
内 容 沐浴実習 ＊予約制です。当日は、動きやすい服装で母子手帳をお持ちください。			
4カ月児健康診査	8月 6日（火）	受付 12:45～13:15	
＊ブックスタート事業（絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント）があります。			
親子くすく広場	8月 6日（火） 9月 10日（火）	9:30～11:30 (受付 9:30～10:00)	
内 容 5～7ヶ月児 ＊予約制です。当日は、母子手帳とバスタオルをお持ちください。			
9～10カ月児健康相談	8月 7日（水）	受付 9:30～10:00	
1歳6カ月児健康診査 (平成23年12月生まれの幼児)	8月 22日（木）	受付 12:45～13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成23年3月生まれの幼児)	8月 7日（水）	受付 12:45～13:15	
3歳児健康診査 (平成22年1月生まれの幼児)	8月 21日（水）	受付 12:30～13:00	
内 容 計測、ベビーマッサージ、育児相談など ＊予約制です。当日は、母子手帳とバスタオルをお持ちください。			
乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルを持参してください。 1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れないでください。 体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
内 容 親子くすく広場、9～10カ月児健康相談では、中学生のふれあい体験 学習が併設されますので、ご協力をお願いします。			
栄養相談	随時受付（予約制）		
一般健康相談	月～金曜日随時	8:30～16:30	
こころのケア相談	電話相談 8月 2日（金） 面接相談 8月 23日（金）	10:00～12:00 13:00～15:00	
＊面接は前日までに要予約 ☎ 57-0029（専用電話）			

保健相談
センター

献血の お知らせ

日 時	場 所
8月 27日（火）10:00～15:30	航空自衛隊三沢基地

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707

SEMINAR 公開講座「借金からの立ち直りを考える」

借金から立ち直るには、周りの人が気付いてあげることが大切です。声を掛け、必要な支援につなげる人、ゲートキーパー。各分野で活動する人から気付きと対応のポイントを学び、あなたもゲートキーパーの輪に加わりませんか？



日 時 8月 31日（土）10:00～12:00

場 所 サン・ロイヤルとわだ（十和田市）

内 容 基調講演、シンポジウム「家庭・職場・地域でのゲートキーパー」、意見交換

参加料 無料

INFORMATION 借金とこころの無料相談会

弁護士や保健師などの相談員がチームとなり、借金の相談だけでなく、心のケアや生活再建に向けたさまざまな相談に応じます。



日 時 8月 31日（土）13:30～15:00

場 所 十和田市保健センター（十和田市）

★問い合わせ先

青森りんごの会（青森多重債務被害等をなくす会）
(☎ 017-718-3792)

SEMINAR 命の門番「ゲートキーパー」養成講座

身近にいる大切な人の悩みに気付き、声を掛け、つなぎ、見守るゲートキーパーの輪を広げ、かけがえのない命を守りましょう。



日 時 9月 4日（水）、10月 29日（火）、
11月 1日（金）、11月 27日（水）
10:00～11:30（全4回）

※初回のみ 10:30～12:00

場 所 保健相談センター

内 容 県内における自殺の現状と対策、
ゲートキーパーの役割と対応の仕方についての講話など

参 加 料 無料
申込締切 8月 28日（水）

★申し込み・問い合わせ先 健康推進課（☎ 57-0707）

INVITE 『良い歯のシニアコンテスト』参加者募集

対 象 満60歳以上で次の条件を満たす方

▶口腔内が健康で、以下の本数の歯があること

80歳以上	20本以上
75歳以上	21本以上
70歳以上	22本以上
65歳以上	23本以上
60歳以上	24本以上

▶虫歯が完全に治療されていること

▶歯周疾患がないこと

▶歯並び、かみ合わせが正常であること

▶全身が健康であること

応募方法 かかりつけまたは

お近くの歯科医院で

お申し込みください。

応募締切 9月 17日（火）

★応募・問い合わせ先
上十三歯科医師会事務局（☎ 21-5185）

広告

INVITE 広告付AED（体外式除細動器）ボックスへの 有料広告掲載希望者を募集します



来訪者等が心肺停止などの緊急事態に陥ったとき、救急隊が到着するまでの応急手当に必要となるAED（体外式除細動器）。市では、このAEDを地域の皆さんが多く利用する各公共施設に設置してきました。

今後は、地域の企業や団体と協力してAEDを設置するため、現在、AEDを格納したボックスへの有料広告掲載希望者を募集しています。企業等の社会貢献の一環として、三沢市のAED普及にご協力ををお願いします。

※詳しくは、お問い合わせください。

★申し込み・問い合わせ先 健康推進課（☎ 57-0707）

広告



三沢第二中学校野球部

新人戦、県南地区中学校選抜野球選手権、中体連青森地区大会で次々と優勝を果たした部員と監督たち



『根っこ』を育てる。 地道な練習生かし、手にした栄冠

第二中学校野球部が中総体県予選で30年振りの優勝に輝く

第二中学校野球部の快進撃が続いている。6月の県南地区中学校選抜野球選手権で初優勝。7月に行われた全国中学校体育大会青森地区予選では、30年振りとなる優勝の快挙を果たした。

「野球が好きで一生懸命」

同部の小森監督がそう話す

部員は、現在41人。14人の3年生を中心に、毎日、放課後

のグラウンドで汗を流し、気

迫こもる掛け声を響かせてい

る。その練習の約7割を費や

すほど、同部が大事にしてい

るのは守備力。これまでの試

合でも、エースピッチャーを

中心に守備からリズムを作

り、少ないチャンスを生かし

て得点を重ね、激戦を勝ち抜

ってきた。しかし、その粘り

強さには、まだ理由がある。

小森監督の指導方針は、ま

ず、練習を大事にすることだ

といふ。どこの中学野球でも

練習時間は限られているが、

「時間をいかに有効に使うか

が大切です。『何のために』『ど

こまで』と、目的や目標を示

しながら練習すること。さら

には試合で使えるように想定

して練習することが必要で

す」と監督は話す。キャプテンの坂本くんによれば、以前は、バントが全然決まつていなかつた。そこで、3墨ファンアガいるときは必ず得点につなげられるよう、打球を転がすバント練習を徹底した。

選手権で優勝出来た要因は、こうして練習したことを試合で実践できたことにある。「練習したことを試合に出して、少ないチャンスをものにしながら勝つていきたいです」。

坂本君は、さらなる戦いを先に見据え、意気込みを語った。

小森監督が大切に考えるも

のもう一つが学校生活。1

日の大半を過ごす学校生活の

中で部員たちは考え方を学

び、成長するため、充実させ

ることが大切だという。

「根っこを育てなさいよ。

そうすれば、今は負けたとし

ても、いつか必ず勝てる」

これは、小森監督が尊敬す

る人の言葉だ。『根っこ』とは、

物事に取り組む姿勢や、困難

から逃げない心などの精神。

41人の野球部員は、指導者の

教えを糧に、しつかりと根を

張り、美しく大きな花を開花させた。

人口と世帯数 — 6月末現在 — ※()内は前月との増減比較

■人口 41,879人 (-18人)・男 20,554人 (-13人)・女 21,325人 (-5人) ■世帯数 18,819世帯 (-2世帯)